

# [第2分科会] 第4回分科会の御意見の反映状況について

資料1

## 2-2-1 豊かな人生を創る文化芸術環境の充実

No.	① 第4回分科会でお示した「基本方向」・「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 御意見反映後の「主な取組」
1	<p>【基本方向】 全ての市民が、生涯を通じて文化芸術を鑑賞したり、体験したりすることにより、心豊かな人生を送ることができる環境や機会の創出等を進めます。</p> <p>【主な取組】 文化会館、市民ホール、市民美術展示館などの文化施設は、市民が気軽に練習や発表をすることができる文化芸術活動の拠点となっており、各施設の特性を生かしながら行う催事を通じ、全ての市民が生涯を通じて文化芸術に触れる機会を提供し、豊かな人生を送ることができる環境や機会の創出等を進めます。</p> <p>文化芸術を通じた豊かな心の育成を図るため、地域と連携して文化部活動改革の推進と身近な地域における児童生徒の文化芸術環境の整備充実を図ります。</p>	<p>○基本方向の達成のため、具体的な取組をもう少し書いた方がいいと思うので、<u>取組をもう一つくらい増やすと見た目が良いと感じました。</u></p> <p>⇒【主な取組】に反映</p>	<p>【主な取組】 文化会館、市民ホール、市民美術展示館などの文化施設は、市民が気軽に練習や発表をすることができる文化芸術活動の拠点となっており、各施設の特性を生かしながら行う催事を通じ、全ての市民が生涯を通じて文化芸術に触れる機会を提供し、豊かな人生を送ることができる環境や機会の創出等を進めます。</p> <p><u>小・中学生を対象とした芸術鑑賞教室や各種発表会の開催などを通じ、子どもたちの文化芸術への興味・関心を高めます。</u></p> <p>文化芸術を通じた豊かな心の育成を図るため、地域と連携して文化部活動改革の推進と身近な地域における児童生徒の文化芸術環境の整備充実を図ります。</p>

## 2-2-2 豊かな人生を創る文化芸術環境の充実

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
2	【基本方向】 郷土の文化を受け止め、それらを継承・発展させるため、体験機会の確保や次世代を担う若者の育成に取り組めます。	○青森の「ねぶた」は全国的に有名ですから、 <u>もっと「ねぶた」を前面に出してよい</u> と思います。  ⇒【主な取組】に反映	【主な取組】 <u>国の重要無形民俗文化財である「青森のねぶた」や、「獅子踊」などの民俗芸能・伝統芸能</u> に対する理解、地域の歴史を伝えていく取組を進めます。 また、民俗芸能・伝統芸能保存団体等の活動・発表機会を提供し、効果的に情報発信するとともに、継承活動及び後継者の育成・確保について支援します。
	【主な取組】 無形民俗芸能・伝統芸能に対する理解、地域の歴史を伝えていく取組を進めます。 また、無形民俗芸能・伝統芸能保存団体等の活動・発表機会を提供し、効果的に情報発信するとともに、継承活動及び後継者の育成・確保について支援します。		

## 2-2-3 スポーツに親しめる環境づくりと地域活性化

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
3	【基本方向】 年間を通じて、誰もがスポーツに親しめる環境づくりを進めます。	○部活動や地域のクラブでスポーツをしている小学生が少なくなっているという現状が気になっている。 <u>「スポーツに参加する子どもができるだけ多くなるように取り組む」という趣旨の表現を追加できないかと思う。気軽に入れなければなかなか活動もできないだろうと思う。</u>  ⇒【主な取組】に反映	【主な取組】 健やかな心身の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成を図るため、地域と連携して運動部活動改革の推進と身近な地域に <u>おいて子どもが気軽にスポーツに参加できる</u> 環境の整備充実を図ります。
	【主な取組】 健やかな心身の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成を図るため、地域と連携して運動部活動改革の推進と身近な地域における子どものスポーツ環境の整備充実を図ります。		

## 2-3-1 更なる健康寿命の延伸

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
4	<p>【基本方向】 市民の更なる健康寿命の延伸に向け、働き盛り世代をはじめとする市民のヘルスリテラシーの向上を図り、生活習慣病の予防と各種健康診査・がん検診等の受診率向上及び事後指導等に戦略的に取り組むとともに、自殺の予防を含めたこころの健康づくりを進めます。</p> <p>【主な取組】 医師や歯科医師、薬剤師、保健師、栄養士などによる健康教育や、健康づくりを推進する人材等と連携した健康づくり活動を通じ、ヘルスリテラシーの向上を図ります。</p>	<p>○健康教育を学校でやらないといけないと思います。幼稚園くらいとかの学童期になる前から始めて、中学生ぐらいまでに。そして、病気にならないように家族に言ってくださいねと話を持っていく方が、医者言うより大人は話を聞いてくれるかもしれない。</p> <p>○健康寿命延伸会議の中でも結構いい提案が出されていきました。例えば、QOL健診を若い時期から導入したらどうかという意見が出ていましたので、<u>中学校におけるQOLの教室の実施などを盛り込むということはできないものですかね。</u></p> <p>⇒いずれも【主な取組】に反映</p>	<p>【主な取組】 医師や歯科医師、薬剤師、保健師、栄養士などによる<u>地域や学校等での</u>健康教育や、健康づくりを推進する人材等と連携した健康づくり活動を通じ、ヘルスリテラシーの向上を図ります。</p>
5	<p>【主な取組】 市民がライフステージに応じた健康的な食習慣づくりに主体的に取り組めるよう、地域における食生活改善のための取組を支援し、また、食生活改善の推進に携わる人材の育成を通じて、栄養・食生活に関する正しい知識の普及啓発を推進するとともに、適正飲酒について情報提供を行います。</p>	<p>○<u>子どものうちからの食育に関する取組</u>を記載してほしいと思いました。</p> <p>○「<u>健康的な食習慣づくり</u>」に絡めて食育を記載するとよいと思います。</p> <p>○「<u>食生活の改善の推進に携わる人材の育成</u>」というのは、実際に現場で直接活動されている「改善推進員」の方たちなのかなとは理解していて、<u>職名を具体的に出してスポットライトを当てて活躍してもらうのも良いのではないかな</u>と感じました。</p> <p>⇒【主な取組】に反映</p>	<p>【主な取組】 <u>子どもから大人まで</u>、ライフステージに応じた<u>食育等による</u>健康的な食習慣づくりに主体的に取り組めるよう支援します。 <u>また</u>、地域における食生活改善のための取組等の支援や、<u>食生活改善推進員</u>の養成等を通じて、栄養・食生活に関する正しい知識の普及啓発を推進するとともに、適正飲酒について情報提供を行います。</p>

## 2-4-3 地域共生社会の構築

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
6	<p>【基本方向】 複雑化・複合化する課題の解決に向けた地域住民同士の支え合いによる自発的な活動を支えるため、地域福祉の担い手の育成・確保に取り組みます。</p>	<p>○民生委員・児童委員のなり手が本当にいないです。民生委員・児童委員の育成、確保について、情報発信だけでは足りない気がして、もう少し強い働きかけや啓蒙みたいなものをしていただければと思います。</p> <p>⇒【主な取組】に反映</p>	<p>【主な取組】 民生委員・児童委員やボランティア団体などの活動について、より深く理解し関心を持ってもらうための情報発信や担い手確保に向けた地域住民への啓発活動等を通じ、地域福祉を担う人材の育成・確保を図ります。</p>
	<p>【主な取組】 民生委員・児童委員やボランティア団体などの活動について、より深く理解し関心を持ってもらうための情報発信等を通じて、地域福祉を担う人材の育成・確保を図ります。</p>		

## 2-5-1 女性活躍の推進・男女共同参画社会の形成

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
7	<p>【基本方向】 女性活躍の機運を醸成するとともに、多様で柔軟な働き方を支援し、男女ともにライフイベントとキャリア形成を両立できる環境づくりを進め、全ての人互いに支え合いながら対等に参画できる男女共同参画社会の形成を促進します。</p>	<p>○「<u>尊厳と誇りを持って生きられるよう</u>」という言葉はなくてもいいのかなと思いました。尊厳も誇りも持って生きているでしょうし。 以前の総括分科会でも、この女性活躍というのは非常に重要な部分であるものの、その文言の使い方はちょっとセンシティブなところもあるという意見もありました。</p> <p>⇒【主な取組】に反映</p>	<p>【主な取組】 <del>(削除)</del> 配偶者等からの暴力など生活上の困難を抱える女性に対し、関係機関と連携しながら相談支援体制の充実を図ります。</p>
	<p>【主な取組】 女性が尊厳と誇りを持って生きられるよう、配偶者等からの暴力など生活上の困難を抱える女性に対し、関係機関と連携しながら相談支援体制の充実を図ります。</p>		

## 2-6-3 地域で支え合う環境づくりの推進

No.	① 第4回分科会でお示した「主な取組」	② 第4回分科会での御意見	③ 意見反映後の「主な取組」
8	<p>【基本方向】 地域の防災力強化に向け、市民の防災意識の向上や、防災組織の育成・強化を推進します</p>	<p>○災害時のボランティアについて、<u>民間力として企業が、例えば食料の備蓄や避難スペースを設置などによって被災者の方を応援するような制度というのはいぶ進んでいると思うが、その辺が全然言及されていないのではないか。民間力、企業力というところの取組を入れた方がいいのかなと思う。【第3分科会での意見】</u></p>	
	<p>【主な取組】 自主防災組織や町会・町内会をはじめ、各種団体等幅広い年齢層を対象とした防災関連の講習会や訓練等へ支援を行うことにより、「自分の命は自分で守る」という市民一人一人の防災意識を啓発します。</p>	<p>○青森市で起こった災害に対してどう対応するかという話はもちろんあるが、<u>他所の土地、今回の石川県のようになところに派遣したりすると思うが、その部分はこちらには入れなくていいのか。【第3分科会での意見】</u></p>	<p>【主な取組】 自主防災組織や町会・町内会をはじめ、各種団体等幅広い年齢層を対象とした防災関連の講習会や訓練等へ支援を行うことにより、「自分の命は自分で守る」という市民一人一人の防災意識を啓発します。</p>
	<p>地域住民が互いに連携・協力し合いながら防災活動に取り組む自主防災組織の結成・活動・人材育成を支援し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感と防災意識の向上を図ります。</p>	<p>○都市間で相互協定を結んだりするケースがあると思うが<u>この部分はどうするのか。【第3分科会での意見】</u></p> <p>○他県との災害連携については派遣ボランティアの受け入れ体制も含まれるのか。【第3分科会での意見】</p>	<p>地域住民が互いに連携・協力し合いながら防災活動に取り組む自主防災組織の結成・活動・人材育成を支援し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感と防災意識の向上を図ります。</p>
	<p>災害時において、迅速かつ適切な避難行動や避難所運営等が自主的に行えるよう、市や防災関係機関及び市民が相互に連携した防災訓練等を実施することにより、防災体制の強化を図ります。</p>	<p>○例えば隣県など、<u>多地域で被災した人たちをどのようにして受け入れるのかということも、連携するという意味合いで相互にやっていく必要があるので、漏らさない方がいい。【第3分科会での意見】</u></p> <p>⇒【主な取組】に反映</p>	<p>災害時において、迅速かつ適切な避難行動や避難所運営等が自主的に行えるよう、市や防災関係機関及び市民が相互に連携した防災訓練等を実施することにより、防災態勢の強化を図ります。</p>
		<p><u>災害発生に備え、民間企業等との応援協定に基づく人的・物的な支援や、他自治体等との災害時相互応援協定等に基づく職員派遣、物資提供、避難者の受入れ等について応援・協力態勢の強化に努めます。</u> <u>また、関係団体との連携による災害ボランティアの受入れ態勢を整え、災害からの迅速かつ円滑な復旧・復興に努めます。</u></p>	